

NEWくみくみスロープ作例集（新）

2015年10月に発売を開始した新仕様の作例集です。旧仕様の作例集も続けてご覧いただけます。

遊びでそだてる 学びのちから

KUMON TOY

NEW

くみくみスロープ

ガイドブック
さくせい
作例集



NEW

くみくみスロープ



ボールが下まで落ちるように
コースを考えて作る遊びを通して、
作り上げる達成感を味わい、
集中力や創造力を育てます。
自分で考えたコースにボールを
落として夢中になって遊びます。

手先の器用さを高めます



パーツを1つひとつ組み合わせていく作業を通して、細かな作業を正確に行う力が高まります。
コースを作り上げる楽しみから、ものづくりの面白さを体験していきます。

考える力を伸ばします



ボールがちゃんと転がっていくコースを作るためには、パーツの動きだけでなく、高さをそろえたり、パーツの向きを考えなければなりません。このような作業を通して、お子さまの考える力を伸ばします。

創造力を育みます



いろいろなパーツの組み替えや、それによって起こるさまざまなアクションがお子さまの興味を広げます。
そして、より複雑なコースを考え、しかけをどんどん工夫していくことでしょう。単純なコース作りをくり返すうちに新たな工夫が生まれ、創造力を育むことができるのです。

集中力をつけ、達成感を生みます



パーツ数の少ない作例をまねることから始めましょう。小さなお子さまでも楽に取り組めます。作り上げたコースでボールが上から下までちゃんと転がったとき、達成感や充実感を味わい、さらに新しいコースに挑戦したくなるのです。このような遊びのくり返しから、集中力や物事に積極的に取り組む姿勢、チャレンジ精神を育てます。

親子のコミュニケーションをはかります



自分だけのコースを作り上げる楽しみや充実感は子どもだけのものではありません。全部のパーツをうまく使った、より複雑なコースを作ろうとすると大人でもいろいろ考えなければならず、思わず夢中になってしまうことでしょう。お子さまといっしょにコースを考えてみてください。いっしょに完成させたときの喜びが、親子の連帯感を深めます。

遊びかた・与えかたのポイント

1 くもんの『NEWくみくみスロープ』は、少ないパーツからでも組み立てて遊べるおもちゃです。まずは作例集の15ピースのものを作ってみましょう。お子さまひとりで組み立てるのが難しいようでしたら、おうちのかたが手伝ってあげてもかまいません。完成したコースで、お子さまが飽きるまで何度も遊ばせてあげてください。



2 つぎに、組み立てたコースにパーツをつぎ足して、少しずつコースを大きくしてみましょう。ボールが上から下へ転がるように、スロープの向きが合っているか確かめながら組み上げましょう。



3 作例集には、15ピースから全57ピースまで、表紙を含めて11の作例が紹介してあります。また、パッケージにも別の作例があります。これらの作例も組み立ててみましょう。パーツのいろいろな使いかたがわかるはずです。



4 コース作りになれてきたら、自分でいろいろなコースを考えてみましょう。おうちのかたが手伝ってあげてもかまいません。お子さまにとって、いっしょに作り上げることは大きな喜びとなり、意欲を増す原動力となるものです。また、親子のコミュニケーションを深めることにもなります。

組み立てるときの注意点

脚部の組み立てかた

同じ色の脚パーツ⑫⑬を組み合わせ、⑭の枠にはめ込みます。



皿パーツの組み立てかた

パーツ⑨は3本の足の長さが違います。下の矢印のように、皿⑩のはめ込み位置にしっかりとめ込みます。



土台と投入口

土台②と投入口③(ボールを入れるためにいちばん上にはめるパーツ)は形が似ています。ボールが通り抜けるものが投入口③です。



回転パーツの組み立てかた

スロープパーツ⑮に羽根車⑰の軸をカチッと音がするまでしっかりとめ込んでください。



ボールがうまく
転がらない
ときには

- コースを順にたどって次のような点を確認しましょう。
- スロープの向きが逆になっているところはないか。
 - パーツが傾いてついていないか。
 - 羽根車や皿にボールが詰まっていないか。

高く組み
上げる
ときには



3本または4本の柱をスロープでつないで立体的にすると倒れにくくなります。

作例集

はじめはこの作例集を見ながら、簡単なコースから組み立ててみましょう。じょじょに、使うパーツの数を増やした複雑なコースに挑戦していきましょう。慣れてきたら、ボールの通り道を考えながら、自分でコースを作ってみましょう。

※おうちのかたへ

組み立てかたによっては、多少安定が悪い場合もあります。接地部分を前後に動かして置きかたを変えてみたり、柱と柱をつなぐパーツの位置を変えたりして、安定する組み立てかたをアドバイスしてあげてください。

15
ピース



19
ピース





25
ピース



29
ピース





41
ピース

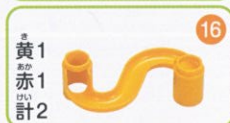


47
ピース





ぜん
全57
ピース



ぜん
全57
ピース



NEWくみくみスロープ用スパボール

「ボールをもっと増やしたい」「ボールをなくしてしまった」というかたに。
お求めは、下記の電話番号までお問い合わせ
ください。

● セット内容 / ボール12個



NEWくみくみスロープ ポリウムアップセット

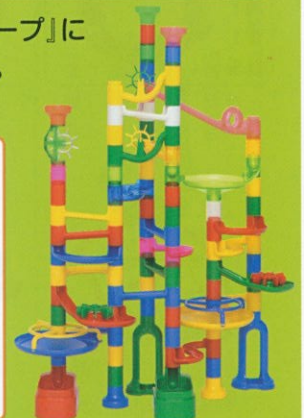
9種類14個のクリアパーツを『NEWくみくみスロープ』に
組み合わせて、さらにももしろいコースが作れます。

※ボールは入っておりません。 ※ポリウムアップセットだけでは遊べません。



セット内容

● セット内容 / パーツ9種類14個 ● サイズ / パッケージ: 17×8.5×26cm ● 材質 / ABS



ポリウムアップセットを
加えた組み立て例

⚠ 警告 (けいこく)

保護者のかたへ 必ずお読みください。

● 小部品と小球があります。誤飲、窒息などの危険がありますので、3歳未満のお子さまには絶対に与えないで
ください。

⚠ 注意 (ちゅうい)

● 破損、変形したときには使用しないでください。
● 保護者のもとで遊ばせてください。
● 部品が入っている袋は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。



お問い合わせは

くもん出版 0120-373-415 までどうぞ [受付時間
月～金 9:30～17:30 (祝祭日は除く)]

〒108-8617 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル13F

ホームページ — <http://www.kumonshuppan.com/> — e-mail — info@kumonshuppan.com

※この度は弊社の製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。品質管理には万全を期しておりますが、万一品質に不都合がありましたらご連絡ください。

NEWくみくみスロープ作例集（旧）

遊びでそだてる 学びのちから

KUMON TOY

NEW

くみくみスロープ

ガイドブック
作例集



NEW

くみくみスロープ



ボールが下まで落ちるように
コースを考えて作る遊びを通して、
作り上げる達成感を味わい、
集中力や創造力を育てます。
自分で考えたコースにボールを
落として夢中になって遊びます。

手先の器用さを高めます



パーツを1つひとつ組み合わせていく作業を通して、細かな作業を正確に行う力が高まります。
コースを作り上げる楽しみから、ものづくりの面白さを体験していきます。

考える力を伸ばします



ボールがちゃんと転がっていくコースを作るためには、パーツの働きだけでなく、高さをそろえたり、パーツの向きを考えなければなりません。このような作業を通して、お子さまの考える力を伸ばします。

創造力を育みます



いろいろなパーツの組み替えや、それによって起こるさまざまなアクションがお子さまの興味を広げます。
そして、より複雑なコースを考え、しかけをどんどん工夫していくことでしょう。単純なコース作りをくり返すうちに新たな工夫が生まれ、創造力を育むことができるのです。

集中力をつけ、達成感を生みます



パーツ数の少ない作例をまねることから始めましょう。小さなお子さまでも楽に取り組めます。作り上げたコースでボールが上から下までちゃんと転がったとき、達成感や充実感を味わい、さらに新しいコースに挑戦したくなるのです。このような遊びのくり返しから、集中力や物事に積極的に取り組む姿勢、チャレンジ精神を育てます。

親子のコミュニケーションをはかります



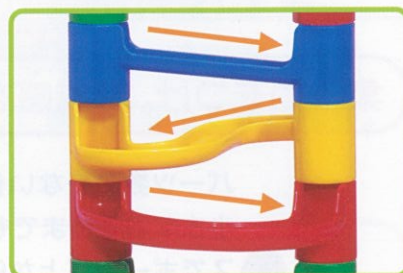
自分だけのコースを作り上げる楽しみや充実感はお子さまだけのものではありません。全部のパーツをうまく使った、より複雑なコースを作ろうとすると大人でもいろいろ考えなければならず、思わず夢中になってしまうことでしょう。お子さまといっしょにコースを考えてみてください。いっしょに完成させたときの喜びが、親子の連帯感を深めます。

遊びかた・与えかたのポイント

1 くもんの『NEWくみくみスロープ』は、少ないパーツからでも組み立てて遊べるおもちゃです。まずは作例集の16ピースのものを作ってみましょう。お子さまひとりで組み立てるのが難しいようでしたら、おうちのかたが手伝ってあげてもかまいません。完成したコースで、お子さまが飽きるまで何度も遊ばせてあげてください。



2 つぎに、組み立てたコースにパーツをつぎ足して、少しずつコースを大きくしてみましょう。ボールが上から下へ転がるように、スロープの向きが合っているか確かめながら組み上げましょう。



3 作例集には、16ピースから全59ピースまで、表紙を含めて11の作例が紹介してあります。また、パッケージにも別の作例があります。これらの作例も組み立ててみましょう。パーツのいろいろな使いかたがわかるはずです。



4 コース作りになれてきたら、自分でいろいろなコースを考えてみましょう。おうちのかたが手伝ってあげてもかまいません。お子さまにとって、いっしょに作り上げることは大きな喜びとなり、意欲を増す原動力となるものです。また、親子のコミュニケーションを深めることにもなります。

組み立てるときの注意点

脚部の組み立てかた

同じ色の脚パーツ⑫⑬を組み合わせ、⑭の枠にはめ込みます。



土台と投入口

土台②と投入口③（ボールを入れるためにいちばん上にはめるパーツ）は形が似ています。ボールが通り抜けるものが投入口③です。



皿パーツの組み立てかた

パーツ⑨は3本の足の長さが違ってきます。右の矢印のように、皿⑩のはめ込み位置にしっかりとめ込みます。



ボール受けの組み立てかた

ボール受け⑬に、3本の足のついた連結パーツ⑮を、カチッとしっかりはめ込みます。



ボールがうまく
転がらない
ときには

コースを順にたどって次のような点を確認しましょう。

- スロープの向きが逆になっているところはないか。
- パーツが傾いてついていないか。
- 羽根車や皿にボールが詰まっていないか。

高く組み
上げる
ときには

3本または4本の柱をスロープでつないで立体的にすると倒れにくくなります。



作例集

はじめはこの作例集を見ながら、簡単なコースから組み立ててみましょう。じょじょに、使うパーツの数を増やした複雑なコースに挑戦していきましょう。慣れてきたら、ボールの通り道を考えながら、自分でコースを作ってみましょう。

※おうちのかたへ

組み立てかたによっては、多少安定が悪い場合もあります。接地部分を前後に動かして置きかたを変えてみたり、柱と柱をつなぐパーツの位置を変えたりして、安定する組み立てかたをアドバイスしてあげてください。

16
ピース



20
ピース









43
ピース



49
ピース





ぜん
全59
ピース



ぜん
全59
ピース



NEWくみくみスロープ用スペアボール

「ボールをもっと増やしたい」「ボールをなくしてしまった」というかたに。

お求めは、下記の電話番号までお問い合わせください。

¥330 (税・送料込み)

●セット内容／ボール12個



NEWくみくみスロープ ボリュームアップセット

8種類13個のクリアパーツを『NEWくみくみスロープ』に組み合わせて、さらにおもしろいコースが作れます。

※ボールは入っておりません。 ※ボリュームアップセットだけでは遊べません。



セット内容



ボリュームアップセットを加えた組み立て例

¥1,575 (税込)

●セット内容／パーツ8種類13個 ●サイズ／パッケージ:17×8.5×26cm ●材質／ABS樹脂

⚠ 注意 (ちゅうい)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小さな部品がありますので、口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子さまには絶対に与えないでください。
- 破損、変形したときには使用しないでください。
- 部品が入っている袋は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。



お問い合わせは

くもん出版 0120-373-415 までどうぞ [受付時間 月～金 9:30～17:30 (祝祭日は除く)]

〒102-8180 東京都千代田区五番町3-1 五番町グランドビル3F

ホームページ — <http://www.kumonshuppan.com/> e-mail — info@kumonshuppan.com

※この度は弊社の製品をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。品質管理には万全を期しておりますが、万一品質に不都合がありましたらご連絡ください。